

機能詳細要件書兼回答書（座席管理システム）

【優先順位】

「継続：○」＝次期システムに望む機能 「希望：△」＝仕様変更可能な機能 「新規：●」＝次期システムに追加したい機能

【対応区分】

「可能：○」＝パッケージ内で対応可能 「一部：△」＝運用変更で対応可能（提案記載） 「不可：×」＝カスタマイズ必要（概算額記載）

分類	項番	機能内容	優先順位 継続○ 希望△ 新規●	可能○ 一部△ 不可×	対応△×の場合は代替案記入
1-1_共通	1	座席申請用の利用者端末により利用者カードを用いて認証を行い、利用者自らの座席管理端末を操作して図書館内の指定座席を選択し、使用できること。	●		
	2	当日の座席使用申請を基本とし、満席時には予約運用ができること。	●		
	3	座席の位置・利用状況・予約状況が、申請用端末・座席管理用端末の画面上で確認できること。	●		
	4	管理者用の座席管理端末からは、任意の期間を指定して統計情報を抽出し、Excel形式等の標準的なフォーマットで出力できること。	●		
	5	受付完了後に、レシートプリンターから座席受付票を出力できること。座席受付票には、申請した座席の種別、番号、利用時間を印字すること。	●		
	6	座席利用の利用者に対し連絡事項がある場合、その旨を表示できること。	●		
	7	座席名、利用上限時間等、座席に関する規則を設定可能であること。	●		
	8	各曜日毎に利用最終時間を設定できること。	●		
	9	希望する座席の終了時間から次の利用時間まで、一定のインターバル時間を設定することができること。	●		
1-2_閲覧用端末	10	利用者端末はタッチパネルで操作するもので、目的の座席種別や時間を選択しやすく、わかりやすい画面レイアウトであること。	●		
	11	インターネット閲覧席、AV席の閲覧用端末は、通常待機状態または起動が制限されている状態で、申請した利用者以外は利用できない設定が可能なこと。	●		
	12	インターネット閲覧席、AV席の閲覧用端末は、申請が完了後に使用可能とする際、職員の操作を介さずに端末の待機状態または起動の制限が解除され、利用できるようになること。	●		
	13	終了時間が迫った段階で、残り時間を画面表示することで利用者に終了時間を通知する機能を有すること。	●		
			○	0	
			△	0	
			×	0	
			合計	0	